

翠楽苑開園20周年記念式典・復興応援演奏会
澄み渡る美しい演奏を披露

10月30日、翠楽苑（南湖公園内）で、「開園20周年記念式典」が行われました。鈴木市長や（公財）白河観光物産協会の和知繁蔵理事長があいさつし、式典を祝いました。

また、式典後には、雅楽師の東儀秀樹さんによる復興応援演奏会が開催されました。ライトアップされた幻想的な庭園の特設ステージで、澄み渡る美しい演奏を披露し、集まった約300人の来賓者は聴き入っていました。



▲美しい音色を奏でる東儀さん

糖尿病予防フェア
健康的な食生活を学ぶ

10月31日、文化センター（中田）で、糖尿病予防フェアとして、(株)タニタヘルスリンクの管理栄養士、鹿沼敦子さんを講師に招き、「タニタの社員食堂健康セミナー～おいしくて低カロリーでも満足する食べ方のコツ～」と題した講演会が行われました。

鹿沼さんは野菜を多く食べ、間食を減らすなどの健康的な食生活を紹介し、約250人の来場者は熱心に耳を傾けていました。また、会場では、糖尿病予防の啓発としてHbA1cの無料測定が行われました。



▲食べ方のコツなどを紹介する鹿沼さん

Decoraしらかわ2015紅葉まつり
昼と夜の違った紅葉を堪能

11月14日、谷津田川せせらぎ通りで「Decoraしらかわ2015紅葉まつり」が行われました。会場では、団子や野出島活性化プロジェクトによる温そばなどが販売されたほか、生演奏が披露されました。また、「バウムクーヘン作り体験」ブースでは、その珍しさに家族連れが列を作るなどにぎわっていました。

夕方にはライトアップ点灯式が行われ、竹灯籠が幻想的な風景を醸し出していました。来場者は、昼と夜の違った紅葉を堪能しました。



▲ライトアップされた紅葉と谷津田川



▲第1部「市民音楽祭」で練習の成果を披露する白三小器楽部

第19回しらかわ音楽の祭典
美しいハーモニーが響き渡る

11月1日・7日、市民会館（手代町）で、「第19回しらかわ音楽の祭典」が行われました。

1日は、第1部「市民音楽祭」が行われ、小・中学校、高校、一般の28団体が、会場に詰めかけた来場者に、日頃の練習の成果を心を込めて披露しました。

合併10周年となる7日は、第2部「佐藤しのぶソプラノ・リサイタル～カルメン・ファンタジー～」が行われました。ピアニスト森島英子さんの演奏に合わせ、日本を代表するソプラノ歌手佐藤しのぶさんがカルメンとミカエラ二役を、テノール歌手渡辺大さんがホセ役を演じ、約1,200人の観衆を魅了しました。最後には、約200人の市民合唱団とともに、「市民歌」を合唱しました。



▲第2部「佐藤しのぶソプラノ・リサイタル」の様子

しらかわ地域定住自立圏共生ビジョン策定
共生ビジョンをもとに9市町村で連携

10月23日、「しらかわ地域定住自立圏共生ビジョン」を策定しました。これは4月に本市と西白河郡・東白川郡の8町村で締結した、しらかわ地域定住自立圏形成協定の実現に向け、圏域の将来像と具体的な取り組みを示す実施計画です。

今後、地域資源や経済が圏域内で循環する新たなシステムの構築を目指し、生活機能・結びつきやネットワーク・圏域マネジメント能力の強化を、9市町村で連携して取り組んでいきます。



▲第3回しらかわ地域定住自立圏構想推進協議会の様子